

第42回「埼玉の建設産業」
ポスター・絵画コンクール

入選作品集



目 次

◇ 第42回「埼玉の建設産業」ポスター・絵画コンクール ～ 入選作品集 ～

1. 会長あいさつ
2. 入賞者一覧…………… 1～2 P
3. 小学校・幼稚園の部 優秀賞…………… 3～4 P
4. 小学校・幼稚園の部 金、銀、銅賞…………… 5～9 P
5. 中学校の部 優秀賞…………… 10～11 P
6. 中学校 銀、銅賞…………… 12～13 P
7. 実施概要…………… 14 P

主催者挨拶

「埼玉の建設産業」ポスター・絵画コンクールについて

一般社団法人 埼玉県建設産業団体連合会
会 長 星 野 博 之



「埼玉の建設産業」ポスター・絵画コンクールは、次世代を担う児童・生徒の創作活動を通じて、安全・安心な社会を造る建設産業の重要性や魅力をアピールし、広く県民に理解と協力を求めることを目的として、小中学生からポスター・絵画を募集するものです。今年度は、幼稚園児からも募集いたしました。

この事業は、埼玉建産連の広報活動の一環として位置付け、当連合会が発足した昭和54年から毎年度実施してきており、今年度で第42回目となります。

これも、ご後援をいただいております埼玉県、埼玉県教育委員会及びさいたま市教育委員会のご理解の賜物と深く感謝申し上げます。

「人材の確保育成の観点から、若い世代に向けた建設産業のアピールは最優先課題である」との思いから、今年度も無事に実施することができました。事業の実施に当たってご支援を頂いた一般財団法人建設業振興基金ほか関係の皆様にも心から感謝し、厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして、昨年度よりも多くの皆さんにご応募をいただき、レベルの高い作品揃いで審査にあたった先生方にはご苦勞が多かったものと推察いたします。

今後は、応募作品を当連合会の広報手段として様々な場面で活用させていただき、これまで以上に若い世代への業界アピールと業界のイメージアップを図っていききたいと思います。

ご応募いただいた皆さんを始め、学校の先生方、教育委員会の皆さんほか事業推進にご理解とご協力をいただいた方々に感謝申し上げます、ご挨拶といたします。

◇ 第42回「埼玉の建設産業」ポスター・絵画コンクール

1. 入賞者一覧

◆ 小学校・幼稚園の部

<金賞>

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	朝霞市立朝霞第二小学校	2	梅原 葵	女	3	埼玉県知事賞
2	川越市立中央小学校	4	牛戸 奏太	男	3	埼玉県教育長賞
3	さいたま市立浦和大里小学校	6	堀江 彩愛	女	4	さいたま市教育長賞
4	朝霞市立朝霞第二小学校	3	才川 瑛士	男	4	建産連会長賞
5	本庄旭幼稚園	年中	山田 晶仁	男	4	審査員賞
6	さいたま市立浦和大里小学校	1	廣瀬 真士	男	5	
7	さいたま市立浦和大里小学校	2	阿部 愛実	女	5	
8	さいたま市立神田小学校	2	下屋敷 颯	男	5	
9	神川町立青柳小学校	1	佐々木 華	女	5	
10	宮代町立須賀小学校	5	井上 瑠珂	女	5	

<銀賞>

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	三ヶ島幼稚園	年中	程塚 滉介	男	6	
2	さいたま市立田島小学校	2	鬼形 真奈	女	6	
3	さいたま市立浦和大里小学校	2	光永 昇悟	男	6	
4	さいたま市立神田小学校	3	影山 丈翔	男	6	
5	さいたま市立大牧小学校	1	小山 明輝	男	6	
6	草加市立青柳小学校	4	井田 翼空	男	6	
7	朝霞市立朝霞第二小学校	1	鈴木 耀生	男	6	
8	朝霞市立朝霞第二小学校	3	柳川 真希	女	6	
9	朝霞市立朝霞第二小学校	5	市之宮 奨英	男	6	
10	朝霞市立朝霞第二小学校	6	稲田 啓人	男	7	
11	伊奈町立南小学校	2	大島 彩寧	女	7	
12	鳩山町立今宿小学校	5	山内 唯愛	女	7	
13	鳩山町立今宿小学校	6	関谷 苺香	女	7	
14	熊谷市立三尻小学校	4	加藤 陽斗	男	7	
15	行田市立下忍小学校	1	木村 僚佑	男	7	

<銅賞>

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	三ヶ島幼稚園	年中	菅原 桜	女	7	
2	さいたま市立田島小学校	1	霜田 泰良	男	7	
3	さいたま市立浦和大里小学校	2	小板橋 拓真	男	7	
4	さいたま市立浦和大里小学校	2	清水 葵	女	8	
5	さいたま市立浦和大里小学校	3	村田 萌花	女	8	
6	さいたま市立浦和大里小学校	4	清水 優生	男	8	
7	さいたま市立神田小学校	1	影山 葵	女	8	
8	さいたま市立神田小学校	2	下屋敷 瑛	男	8	
9	さいたま市立神田小学校	6	石崎 杏依	女	8	

10	さいたま市立大牧小学校	3	池田 拓真	男	8	
11	さとえ学園小学校	2	山田 豪	男	8	
12	朝霞市立朝霞第二小学校	1	藤村 泰成	男	8	
13	朝霞市立朝霞第二小学校	1	浅谷 柁成	男	9	
14	朝霞市立朝霞第二小学校	4	尾崎 こころ	女	9	
15	朝霞市立朝霞第二小学校	5	鈴木 曜子	女	9	
16	朝霞市立朝霞第二小学校	6	古田 柚季	女	9	
17	新座市立新座小学校	4	志村 蓮華	女	9	
18	新座市立新座小学校	5	白井 幸光	男	9	
19	行田市立下忍小学校	2	飯田 圭佑	男	9	
20	加須市立高柳小学校	1	清水 茉莉香	女	9	

◆中学校の部

<金賞>

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	さいたま市立大成中学校	2	鈴木 里菜	女	10	埼玉県知事賞
2	入間市立東金子中学校	2	栗原 希衣	女	10	埼玉県教育長賞
3	飯能市立美杉台中学校	3	大林 桜子	女	11	さいたま市教育長賞
4	大妻嵐山中学校	1	原島 実来	女	11	建産連会長賞
5	入間市立東金子中学校	1	長谷川 優姫	女	11	審査員賞

<銀賞>

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	所沢市立狭山ヶ丘中学校	2	門馬 涼風	女	12	
2	入間市立東金子中学校	2	笠井 美佑	女	12	
3	大妻嵐山中学校	1	山口 陽菜	女	12	
4	熊谷市立別府中学校	2	岩本 玲奈	女	12	
5	熊谷市立三尻中学校	3	浜川 香穂	女	12	
6	深谷市立幡羅中学校	1	半田 大翔	男	12	
7	深谷市立幡羅中学校	1	高橋 美羽	女	12	

<銅賞>

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	さいたま市立常盤中学校	1	佐藤 亜樹	女	12	
2	さいたま市立大成中学校	2	戸村 咲稀	女	13	
3	所沢市立向陽中学校	2	暇 希実	女	13	
4	入間市立東金子中学校	1	大村 瑞希	女	13	
5	入間市立東金子中学校	1	水上 歩果	女	13	
6	入間市立東金子中学校	3	木下 葉維音	女	13	
7	日高市立高麗川中学校	2	齊藤 善士	男	13	
8	秩父市立荒川中学校	1	大嶋 悠愛	女	13	
9	深谷市立幡羅中学校	3	菅原 彩花	女	13	
10	久喜市立太東中学校	2	伊藤 結里愛	女	13	

2. 入選作品

🏆 優秀賞(小学校・幼稚園の部) 🏆

<埼玉県知事賞>



朝霞市立朝霞第二小学校

2年 梅原 葵 さん

『トンボになってお父さんの仕事を見に行つたよ』

審査員講評

作者がトンボになってお父さんの仕事の様子を見に行くという発想が大変面白いです。暑い中、一生懸命働くお父さんの姿は、かっこよかったことでしょう。

ビルの窓や家の屋根、トンボの体など色の工夫も素晴らしいです。

<埼玉県教育委員会教育長賞>



川越市立中央小学校

4年 牛戸 奏太 さん

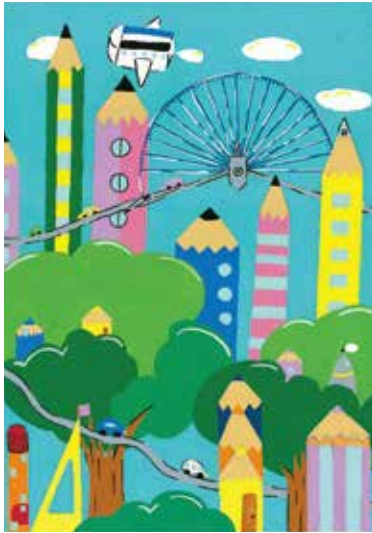
『実は地下では・・・』

審査員講評

題名のとおり、「実は地下では」たくさんの小人たちが工事をしています。

小人一人ひとりがそれぞれの仕事に一生懸命取り組んでいる姿は、この絵の大きな魅力のひとつです。

<さいたま市教育委員会教育長賞>



さいたま市立浦和大里小学校
6年 堀江 彩愛 さん
『設計してみた!!』

審査員講評

えんぴつや消しゴム、のり、コンパスなど身のまわりにある文房具で町をつくる発想が大変面白いです。

また、ポスターのような色のぬり方が色鮮やかで大変美しいです。

<埼玉県建設産業団体連合会会長賞>



朝霞市立朝霞第二小学校
3年 才川 瑛士 さん
『れきしと木がのこる未来の町』

審査員講評

画面中央に大きくそびえ立つ青いお城が、大変印象的な作品です。

歴史的な建造物と未来の建物や乗り物が混在する発想豊かな町が素晴らしいです。

<審査員賞>



本庄旭幼稚園
年中 山田 晶仁 さん
『新しい“やましろや”を作ろう!!』

審査員講評

作者が大好きなフォークリフトがクレヨンのか強い線と彩やかな色で描かれています。ほかの車や石ものびのびと描かれており、自分だけのスーパーマーケットをつくりたいという思いが表れています。

🎨 金 賞 🎨



さいたま市立浦和大里小学校
1年 廣瀬 真士 さん
『きょうりゅうのまち』



さいたま市立浦和大里小学校
2年 阿部 愛実 さん
『音楽いっぱい 夢いっぱい
空とぶグランドピアノの町』



さいたま市立神田小学校
2年 下屋敷 颯 さん
『地中深く進む水道管』



神川町立青柳小学校
1年 佐々木 華 さん
『にじいろのまち』



宮代町立須賀小学校
5年 井上 瑠珂 さん
『住んでみたい空の上の未来の町』

銀賞



三ヶ島幼稚園
 年中 程塚 滉介 さん
 『ぼくのまちをつくる！
 はたらくるま！』



さいたま市立田島小学校
 2年 鬼形 真奈 さん
 『未来の町「にじ色の世界」』



さいたま市立浦和大里小学校
 2年 光永 昇悟 さん
 『楽しい楽しいつりハウス』



さいたま市立神田小学校
 3年 影山 丈翔 さん
 『建設現場で働く人やくるま達』



さいたま市立大牧小学校
 1年 小山 明輝 さん
 『住んでみたい未来の町』



草加市立青柳小学校
 4年 井田 翼空 さん
 『居てくれるから、今がある』



朝霞市立朝霞第二小学校
 1年 鈴木 權生 さん
 『空までのびる
 どうぶつえんビル』



朝霞市立朝霞第二小学校
 3年 柳川 真希 さん
 『すんでみたい未来の町』



朝霞市立朝霞第二小学校
 5年 市之宮 奨英 さん
 『暑い中の下水道工事』



朝霞市立朝霞第二小学校
6年 稲田 啓人 さん
『未来の宇宙エレベーター建設現場』



伊奈町立南小学校
2年 大島 彩寧 さん
『どうろを作ってくれるブルドーザー』



鳩山町立今宿小学校
5年 山内 唯愛 さん
『不思議な屋根の町』



鳩山町立今宿小学校
6年 関谷 苺香 さん
『叔父さんのクレーン車』



熊谷市立三尻小学校
4年 加藤 陽斗 さん
『工事現場で働く車と人々』



行田市立下忍小学校
1年 木村 僚佑 さん
『はたらくショベルカー』

🏆 銅 賞 🏆



三ヶ島幼稚園
年中 菅原 桜 さん
『住んでみたい未来の町～
ドレスの秘密基地』



さいたま市立田島小学校
1年 霜田 泰良 さん
『2つのせかい』



さいたま市立浦和大里小学校
2年 小坂橋 拓真 さん
『ビルをこわす!!パワーシャベル』



さいたま市立浦和大里小学校
2年 清水 葵 さん
『未来のおかしのゆめの町』



さいたま市立浦和大里小学校
3年 村田 萌花 さん
『未来の建築、レインボーランドへようこそ!』



さいたま市立浦和大里小学校
4年 清水 優生 さん
『ぼくの住みたい未来のカラフルタウン』



さいたま市立神田小学校
1年 影山 葵 さん
『住んでみたい未来の町』



さいたま市立神田小学校
2年 下屋敷 瑛 さん
『空に伸びるビル』



さいたま市立神田小学校
6年 石崎 杏依 さん
『ブルドーザーとショベルカー』



さいたま市立大牧小学校
3年 池田 拓真 さん
『遠い遠い空の街』



さとえ学園小学校
2年 山田 豪 さん
『みらいの町』



朝霞市立朝霞第二小学校
1年 藤村 泰成 さん
『ビルをつくるくるまたち』



朝霞市立朝霞第二小学校
1年 浅谷 柁成 さん
『しょくさいをするカニクレーン』



朝霞市立朝霞第二小学校
4年 尾崎 こころ さん
『空にのびるビル』



朝霞市立朝霞第二小学校
5年 鈴木 曜子 さん
『海の中からそびえたつビル』



朝霞市立朝霞第二小学校
6年 古田 袖季 さん
『生き物&人間の住む町埼玉!』



新座市立新座小学校
4年 志村 蓮華 さん
『タワーマンションより
高い宇宙マンション』



新座市立新座小学校
5年 白井 幸光 さん
『高い所のお仕事
がんばってください』



行田市立下忍小学校
2年 飯田 圭佑 さん
『きょうりゅうといっしょにすむ町』



加須市立高柳小学校
1年 清水 茉莉香 さん
『こうじげんば』

🏆 優秀賞(中学校の部) 🏆

<埼玉県知事賞>



さいたま市立大成中学校
2年 鈴木 里菜 さん
『未来つくる建設』

審査員講評

ヘルメットや首にかけられたタオルに至るまで、それぞれの質感の違いまで描き分けている所に技術の高さを感じます。衣服のシワ一本一本も丁寧に描かれています。

ダイナミックで細やかな作品のイメージは「建設」のイメージと重なります。

<埼玉県教育委員会教育長賞>



入間市立東金子中学校
2年 栗原 希衣 さん
『見えていないだけ』

審査員講評

多くの人が私たちの生活を支えてくれていることを、改めて気付かせてくれます。

細やかなところまで丁寧に着彩されている作品からは、華やかな中にも温かさを感じさせてくれます。

<さいたま市教育委員会教育長賞>



飯能市立美杉台中学校
3年 大林 桜子 さん
『技術と共に未来へ』

審査員講評

見ている人も技術者や職人が見つめる未来を一緒になって考えてしまうような、そんな作品です。

希望に満ちた表情と強い意志を秘めた眼差しが印象的です。

<埼玉県建設産業団体連合会会長賞>



大妻嵐山中学校
1年 原島 実来 さん
『大切な街を作る建設産業』

審査員講評

いろいろな道具を使いながら、細部まで丁寧に時間をかけて描かれています。

作品からは、建物のスケールの大きさと重機の存在感が伝わってきます。

<審査員賞>



入間市立東金子中学校
1年 長谷川 優姫 さん
『安心する毎日を創る建設産業』

審査員講評

私たちに安心な生活を提供してくれる人々の存在を気付かせてくれる作品です。

感謝の気持ちを忘れず、毎日を楽しく過ごしていきたいと感じさせてくれます。

銀 賞(中学校の部)



所沢市立狭山ヶ丘中学校
2年 門馬 涼風 さん
『地球を飾る建設業』



入間市立東金子中学校
2年 笠井 美佑 さん
『未来を彩る建設産業』



大妻嵐山中学校
1年 山口 陽菜 さん
『作ろうよ 人を守る建設産業』



熊谷市立別府中学校
2年 岩本 玲奈 さん
『この産業、“未来”をつくれます』



熊谷市立三尻中学校
3年 浜川 香穂 さん
『明るい未来を創る建設産業』



深谷市立幡羅中学校
1年 半田 大翔 さん
『次世代建設』



深谷市立幡羅中学校
1年 高橋 美羽 さん
『暮らしを支える建設産業』

銅 賞(中学校の部)



さいたま市立常盤中学校
1年 佐藤 亜樹 さん
『建設産業で希望の光を』



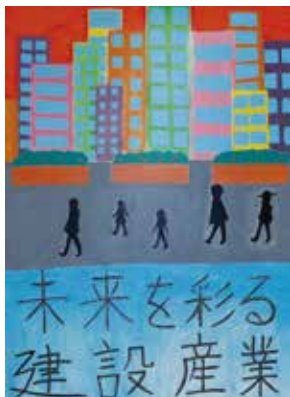
さいたま市立大成中学校
2年 戸村 咲稀 さん
『未来を創る建設産業』



所沢市立向陽中学校
2年 暇 希実 さん
『未来へ繋ぐ建設産業』



入間市立東金子中学校
1年 大村 瑞希 さん
『『楽しい』をつくる建設産業』



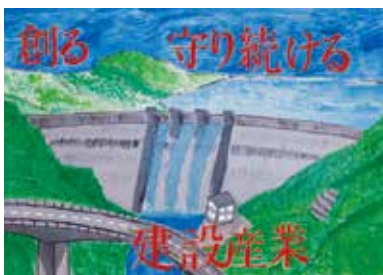
入間市立東金子中学校
1年 水上 歩果 さん
『『彩』』



入間市立東金子中学校
3年 木下 葉維音 さん
『暮らしを守る建設産業』



日高市立高麗川中学校
2年 齊藤 善士 さん
『進歩する 建設産業』



秩父市立荒川中学校
1年 大嶋 悠愛 さん
『創り 守り続ける』



深谷市立幡羅中学校
3年 菅原 彩花 さん
『豊かな未来へ』



久喜市立太東中学校
2年 伊藤 結里愛 さん
『明日の未来を築く建設産業』

3. 第 42 回「埼玉の建設産業」 ポスター・絵画コンクール実施概要

(1) 趣旨

建設産業は、私たちの生活に欠かすことのできない、いろいろな施設（住宅、道路、公園、上下水道など）を設計し、建設し、維持管理する仕事で、経済の発展や福祉の向上などの面においても重要な役割を担っています。

そこで、児童・生徒の創作活動を通じて、安全・安心な社会を造る建設産業の重要性や魅力をアピールし、広く県民に理解と協力を求めることを目的として、県内の幼稚園・小・中学生からポスター・絵画を募集しました。

(2) 主催・後援

主催：一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会

後援：埼玉県・埼玉県教育委員会・さいたま市教育委員会

(3) 募集要領（テーマと部）

- ・絵画・ポスター（中学生の部）

建設産業についてその重要性や魅力を強調するものとし、絵画もしくは絵の中に「建設産業の重要性や魅力」をアピールする文字や標語などを入れたポスター。

- ・絵画（小学校・幼稚園の部）

建設産業の工事現場作業風景や、そこで働く勤労者の姿、優れた街並みや公園などの景観を描いた作品。

(4) 審査員

- ・采澤 敬 指導主事（埼玉県教育局西部教育事務所）

- ・廣田和人 主任指導主事（さいたま市教育委員会 学校教育部指導 1 課）

(5) 表彰

各部別に金賞、銀賞、銅賞を選び、金賞作品のなかから優秀賞を選出し、賞状及び賞品を各学校宛に贈りました。また、今年度は新型コロナウイルス拡大防止のため表彰式は中止といたしました。

(6) 作品展示

入賞作品は、12月14日～12月18日に埼玉県庁庁舎内、12月22日～27日に所沢駅東口市民ギャラリー、1月6日～10日に熊谷市立文化センター、1月13日～29日に埼玉建産連研修センターで展示します。また、当連合会ホームページにも掲載しています。

(7) 応募状況及び入選点数

	応募学校数	応募点数	金賞	銀賞	銅賞	入選計
幼稚園	8	21	10	15	20	45
小学校	24	55				
中学校	18	68	5	7	10	22
合計	50	64	15	22	30	67

建産連ニュース 2020 特集号

2020年11月24日発行

発行 一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会

企画・編集 広報委員会

〒336-8515 さいたま市南区鹿手袋 4-1-7

TEL : 048-866-4301

FAX : 048-866-9111

URL : <http://www.sfcc.or.jp>

『建産連ニュース』データ版ご利用の際のご注意

建産連ニュースのデータ版については、以下の事項をご了解の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。また、当ファイルを閲覧・ダウンロードされる際には、この条項にご了解いただいたものとみなします。

(1) 著作権について

『建産連ニュース』の著作権は、一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会に帰属します。無断での転用・転載を禁じます。

(2) 免責事項

『建産連ニュース』内掲載の記事・広告は、発行当時のものであり、現在の状況とは差違が生じている部分がございますので、ご注意ください。

なお、記載内容に関連し、ご利用者の故意・錯誤により生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いかねます。

(3) 配布について

この『建産連ニュース』データ版は、無料で配布しておりますが、著作権者の許可無くしての二次利用・再配布を禁止いたします。

なお、本ページは著作者情報となります。このページを削除することを禁じます。

(4) お問い合わせ

その他、記事内容・ご利用方法について、疑問・質問等がございましたら、下記の当連合会事務局までお問い合わせください。

○お問い合わせ

一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会
事務局

電話 048-866-4301

E-mail somu@sfcc.or.jp

URL <http://www.sfcc.or.jp/>

2012年4月